

基本方針 4 子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます

【基本的方向】

- ① 小・中・高一貫したキャリア教育を推進するとともに、地域と連携した体験活動や読書活動を充実し、粘り強くチャレンジする力をはぐくむ教育を充実します。
- ② 歴史や芸術・文化・学術等に関する教育を推進し、郷土への誇りや伝統・文化を尊重する心をはぐくみます。
- ③ 民主主義をはじめとした社会のしくみについての教育を推進し、社会の一員として参画し貢献する意識や公共の精神を醸成します。
- ④ 社会のルールを守り、違いを認め合い人を思いやる豊かな人間性をはぐくむ人権教育・道徳教育を推進します。
- ⑤ 子ども自身の問題解決能力をはぐくむとともに、関係機関との連携や支援チームの活用等により、いじめや不登校等の生徒指導上の課題解決に向けた対応を強化します。
- ⑥ 教員研修の実施など校内の指導体制を強化し、体罰等の防止に取り組みます。

【主な取組み】

基本的方向	具体的取組名（事業名）	実施内容
①	キャリア教育の推進 （児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育プログラムの推進 【参考資料 2】 P1）	公立小・中学校において、研修を通じて「大阪府キャリア教育プログラム」の周知・普及に努め、中学校区におけるキャリア教育全体指導計画の作成を促進した。
	キャリア教育の推進 （「志（こころざし）学」の実施 【参考資料 2】 P2）	府立高校においては、「志（こころざし）学」を実施し、その取組みについて、実践発表やパネルディスカッションを通じて普及した。
	子どもの発達段階に応じた読書環境の充実 （就学前読書活動フォーラム 【参考資料 2】 P5） （公立図書館と学校との合同研修 【参考資料 2】 P4）	就学前段階においては、保育所や幼稚園、図書館等の教職員及びボランティアなど子どもの読書支援に携わる人を対象に、就学前の読書の重要性について、保護者の理解を促進するためのフォーラムを実施した。 学校教育段階においては、公立図書館と学校との合同研修や公立図書館の子どもの読書活動担当者会を開催した。また、子どもの読書活動支援員を養成する講座を実施した。

基本的方向	具体的取組名（事業名）	実施内容
<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 20px; background-color: #e0e0e0;"> <div style="border: 2px solid red; background-color: red; color: white; padding: 5px; display: inline-block; margin: 0 auto;">第2回審議会で審議済</div> </div>		
④	道徳教育の推進（【参考資料 2】 P8）	<p>小中学校については、道徳の時間の積極的な地域等への公開や道徳教育公開講座を通じた家庭・地域との連携の推進について市町村教育委員会に指導・助言した。</p> <p>府立高校については、各校が作成する道徳教育の全体計画に基づき、学校の教育活動全体を通じて道徳教育を推進することを周知した。</p>
	人権教育の推進（【参考資料 2】 P9）	<p>市町村教育委員会と連携し、人権教育教材集・資料を活用した研修を実施するとともに、人権教育フォーラムを実施した。</p> <p>府立高校においては、共同研究校 24 校、共同研究員・研究協力員 181 人の体制より、研究交流会議やテーマ別研修会等を開催した。</p>
⑤	いじめ解決に向けた総合的な取組みの推進 （いじめ対策支援事業 【参考資料 2】 P15） （児童生徒支援総合対策事業 【参考資料 2】 P15）	<p>いじめをはじめとする問題行動への対応として、市町村教育委員会に対して、府教育委員会作成の「5つのレベルに応じた問題行動への対応チャート」の積極的な活用を働きかけるとともに、子どもの命にかかわる緊急かつ重篤な事案や、学校や市町村教育委員会だけでは解決が困難な事例に対し、支援チームを</p>
	児童・生徒等に対する学校相談体制の充実 （スクールカウンセラー配置事業 【参考資料 2】 P16） （スクールソーシャルワーカー配置事業 【参考資料 2】 P16）	<p>を配置し、児童・生徒の悩みや不安を受け止める的確な支援が行えるよう教育相談体制の充実を図った。</p> <p>市町村教育委員会（政令・中核市を除く）へスクールソーシャルワーカーを派遣し、児童生徒の環境改善に向けた福祉機関との連携の充実を推進した。</p>

第2回審議会で審議済

基本的方向	具体的取組名（事業名）	実施内容
<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 第2回審議会で審議済 </div>		

【指標の点検結果】 ※全国学力・学習状況調査に係る指標については、当該年度の状況が次年度の結果に反映されるため、「計画策定時の現状値」及び「実績値」には次年度の結果を記載

指標	計画策定時の現状値 (24年度)	目標値 (29年度)	実績値 (25年度)	点検結果
○指標 24 「将来の夢や目標を持っている」児童・生徒の割合	小6：86.3%（全国：87.7%） 中3：71.1%（全国：73.5%） (注1)	向上させる	小6：85.2%（全国：86.7%） 中3：68.9%（全国：71.4%）	△ 25年度実績は、いずれも前年度を下回った。
○指標 25 「ものごとを最後までやりとげたことがある」児童・生徒の割合	小6：93.6%（全国：94.3%） 中3：92.0%（全国：93.7%） (注2)	向上させる	小6：93.6%（全国：94.4%） 中3：92.5%（全国：93.9%）	○ 25年度実績は、中3については前年度を上回り、小6についても前年度水準を維持した。
○指標 26 「読書が好き」な児童・生徒の割合	小6：45.8%（全国：47.8%） 中3：38.0%（全国：46.2%） (注3)	向上させる (全国水準をめざす)	小6：47.1%（全国：48.9%） 中3：37.7%（全国：45.9%）	△ 25年度実績は、小6については前年度を上回り、全国水準との差も縮小したが、中3については前年度を下回り、全国水準との差も縮小しなかった。
○指標 27 「自分には良いところがある」児童・生徒の割合	小6：73.0%（全国：75.7%） 中3：60.2%（全国：66.4%） (注4)	向上させる (全国水準をめざす)	小6：73.6%（全国：76.1%） 中3：61.2%（全国：67.1%）	○ 25年度実績は、いずれも前年度を上回り、全国水準との差も縮小した。

(注1) 計画策定時は、24年度全国学力・学習状況調査結果（小6：85.6%（全国：86.7%）、中3：70.7%（全国：73.2%））を記載していたが、25年度全国学力・学習状況調査結果を記載した。
(以下、(注7)まで同じ)。

(注2) 小6：94.0%（全国：94.5%）、中3：91.2%（全国：93.2%）

(注3) 小6：44.8%（全国：47.7%）、中3：37.0%（全国：45.0%）

(注4) 小6：72.8%（全国：76.8%）、中3：60.6%（全国：68.2%）

指標	計画策定時の現状値 (24年度)	目標値 (29年度)	実績値 (25年度)	点検結果	
○指標 28 「人の気持ちがわかる人間になりたい」児童・生徒の割合	小6：91.7%（全国：93.0%） 中3：92.5%（全国：94.2%） （注1）	向上させる	小6：93.1%（全国：94.4%） 中3：93.9%（全国：95.3%）	○	25年度実績は、いずれも前年度を上回った。
○指標 29 「学校のきまりを守っている」児童・生徒の割合	小6：85.3%（全国：90.6%） 中3：89.1%（全国：92.5%） （注2）	向上させる	小6：85.4%（全国：90.5%） 中3：90.5%（全国：93.0%）	○	25年度実績は、いずれも前年度を上回った。
○指標 30 「近所の人に会ったときは、あいさつをしている」児童・生徒の割合	小6：87.5%（全国：91.8%） 中3：84.4%（全国：87.1%） （注3）	90%以上をめざす	— ※26年度全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙から当該質問事項が削除	—	—
○指標 31 「高校・高等部での学習を通して『自分を大切にする』気持ちが高まった」と回答した府立学校生の割合	57.0% （注4）	向上させる	58.9%	○	25年度実績は前年度を1.9ポイント上回った。
○指標 32 「高校・高等部での学習を通して『人間関係』の大切さを学んだ」と回答した府立学校生の割合	80.6% （注5）	向上させる	83.5%	○	25年度実績は前年度を2.9ポイント上回った。
○指標 33 「悩みや心配ごとがあるとき、相談する相手がいない」と回答した府立学校生の割合	9.2% （注6）	減少させる	8.5%	○	25年度実績は前年度より0.7ポイント改善した。

（注1）小6：93.1%（全国：94.1%）、中3：93.8%（全国：94.9%）

（注2）小6：86.6%（全国：91.3%）、中3：89.7%（全国：92.3%）

（注3）小6：88.4%（全国：91.1%）、中3：86.5%（全国：87.3%）

（注4）計画策定時は23年度実績（57%）を記載していたが、24年度実績に修正した。

（注5）計画策定時は23年度実績（80%）を記載していたが、24年度実績に修正した。

（注6）計画策定時は23年度実績（8%）を記載していたが、24年度実績に修正した。

指標	計画策定時の現状値 (24年度)	目標値 (20年度)	実績値 (25年度)	点検結果	
○指標 34 暴力行為の発生件数の千人率	小：2.4件（全国：1.2件） 中：29.9件（全国：11.3件） (注1)	全国水準以下をめざす	— ※25年度実績は10月公表予定	—	—
○指標 35 不登校児童・生徒数の千人率	小：3.3人（全国：2.9人） 中：31.1人（全国：26.1人） (注2)	100%をめざす	— ※25年度実績は10月公表予定	—	—
○指標 36 いじめの解消率	小：89.6%（全国：90.9%） 中：86.2%（全国：86.7%） (注3)	100%をめざす	— ※25年度実績は10月公表予定	—	—

第2回審議会で審議済

- (注1) 計画策定時は23年度実績（小：1.8件（全国：1.0件）、中：26.1件（全国：11.5件））を記載していたが、24年度実績に修正した。
- (注2) 計画策定時は23年度実績（小：3.2人（全国：3.3人）、中：30.7人（全国：25.5人））を記載していたが、24年度実績に修正した。
- (注3) 計画策定時は23年度実績（小：71.9%（全国：82.9%）、中：79.9%（全国：79.1%））を記載していたが、24年度実績に修正した。

【自己評価】

- ① 小・中・高一貫したキャリア教育を推進するとともに、地域と連携した体験活動や読書活動を充実し、粘り強くチャレンジする力をはぐくむ教育を充実します。
- 粘り強くチャレンジする力の育成について、キャリア教育の取組みを進めるとともに、地域と連携した体験活動や公立図書館の子どもの読書活動担当者会や就学前読書活動フォーラムを新たに実施するなど、子どもの読書環境づくりの促進に取り組んだ。「将来の夢や目標を持っている」児童・生徒の割合については前年度を下回るなど、取組みの成果が十分に見られないものがある一方で、「ものごとを最後までやりとげたことがある」と回答した中学校3年生の割合は前年度を上回るなど、成果が上がっているものもある。
- また、「読書が好き」な小学校6年生の割合は向上し、全国水準との差も縮小したが、中学校3年生の同割合は前年度を下回り、全国水準との差も縮小しなかったことから、より一層の取組みが必要である。

第2回審議会で審議済

④ 社会のルールを守り、違いを認め合い人を思いやる豊かな人間性をはぐくむ人権教育・道徳教育を推進します。

- ・小・中学校については、市町村教育委員会と連携した人権教育研修の取組みや、家庭・地域と連携した道徳教育の推進などに取り組んだ。これらの成果として、「自分には良いところがある」、「人の気持ちがわかる人間になりたい」、「学校のきまりを守っている」と回答した児童・生徒の割合はいずれも向上した。
- ・また、府立高校においては、人権教育研修など各種会議を開催し、その成果を取りまとめるとともに、各学校で作成した道徳教育の全体計画に基づき道徳教育を推進した。これらの成果として、「高校・高等部での学習を通して『自分を大切にする』気持ちが高まった」と回答した府立学校生の割合及び「高校・高等部での学習を通して『人間関係』の大切さを学んだ」と回答した府立学校生の割合はいずれも向上し、「悩みや心配ごとがあるとき、相談する相手がいない」と回答した府立学校生の割合も前年度より改善した。引き続き、現在の取組みを進めていく。

⑤ 子ども自身の問題解決能力をはぐくむとともに、関係機関との連携や支援チームの活用等により、いじめや不登校等の生徒指導上の課題解決に向けた対応を強化します。(指標については秋に公表予定)

- ・いじめや暴力行為等、問題行動のレベルにより責任の所在を明確にした対応が行えるよう、「問題行動への対応チャート」を作成し、市町村教育委員会に対し積極的な活用を働きかけた。さらに、学校での早期発見・早期対応を行うため、いじめアンケートの複数回実施や相談窓口の周知徹底を指導した。
- ・スクールカウンセラーの配置、スクールソーシャルワーカーの派遣や精神科医などによる相談の拡充など、児童・生徒の相談体制を充実させた。

⑥ 教員研修の実施など校内の指導体制を強化し

第2回審議会で審議済

- ・体罰の防止に向けては、運動部活動指導者への研修や研修会等を行った。また、全ての府立高校において生徒アンケートを2回実施し、体罰の早期発見に努めるとともに、長期休業前の通知等を通じて、相談窓口の周知を図った。

【評価審議会における審議結果】

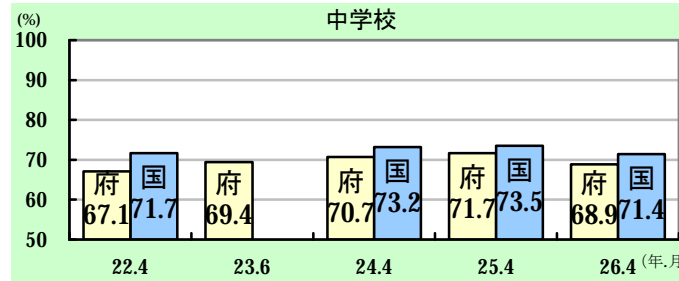
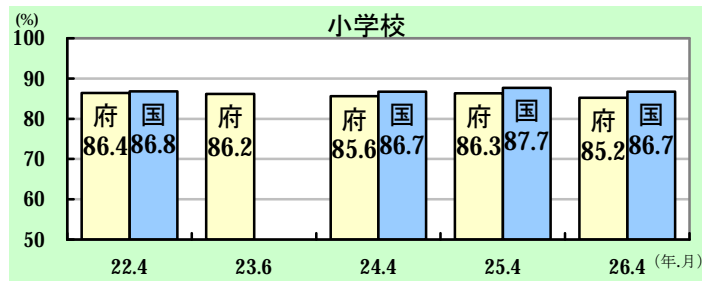
○

(参考) 委員の反対意見、補足意見

・
・
・

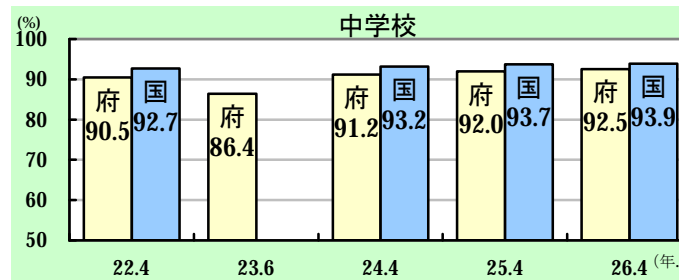
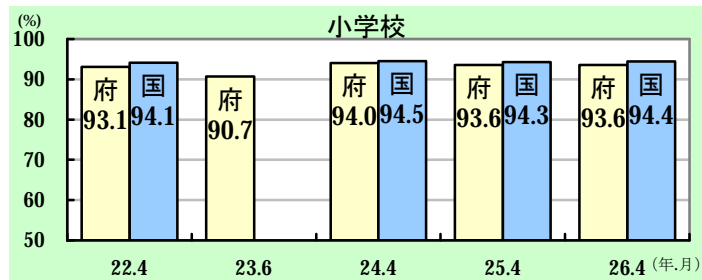
(参考)

◆指標 24 「将来の夢や目標を持っている」児童・生徒の割合



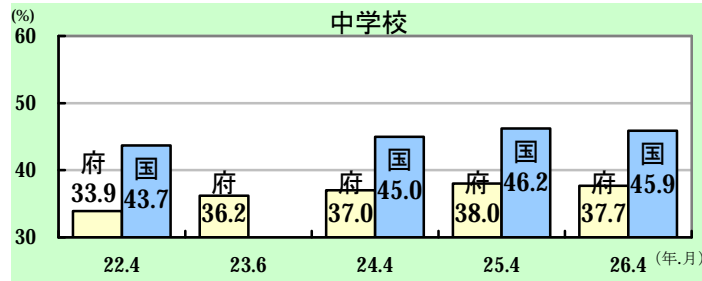
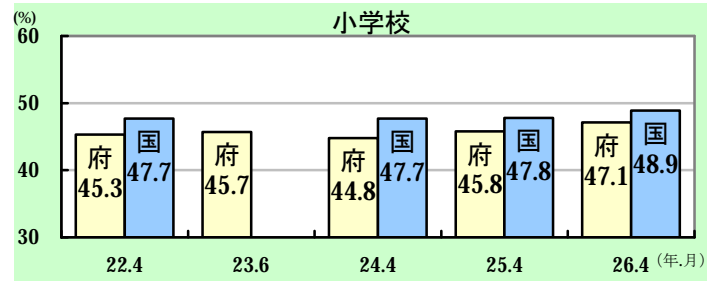
22・24年 国調査(政令市を含む抽出調査)
23年 府調査
(政令市を除く府域41市町村での悉皆調査)
25・26年 国調査(政令市を含む悉皆調査)

◆指標 25 「ものごとを最後までやりとげたことがある」児童・生徒の割合



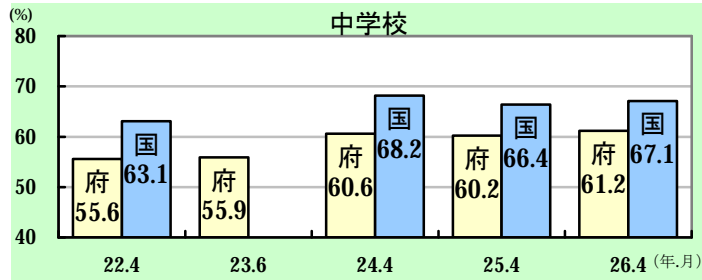
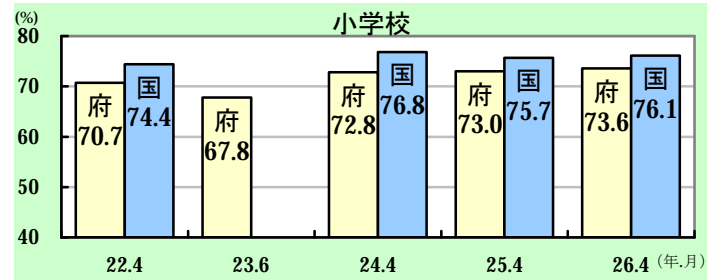
22・24年 国調査(政令市を含む抽出調査)
23年 府調査
(政令市を除く府域41市町村での悉皆調査)
25・26年 国調査(政令市を含む悉皆調査)

◆指標 26 「読書が好き」な児童・生徒の割合



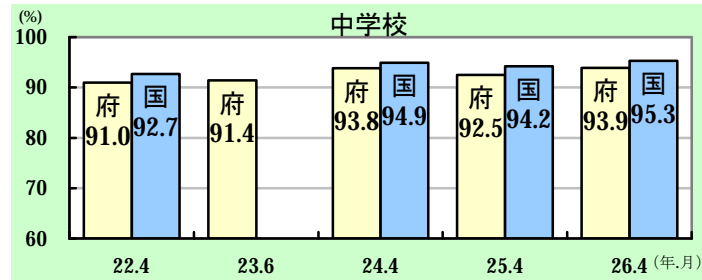
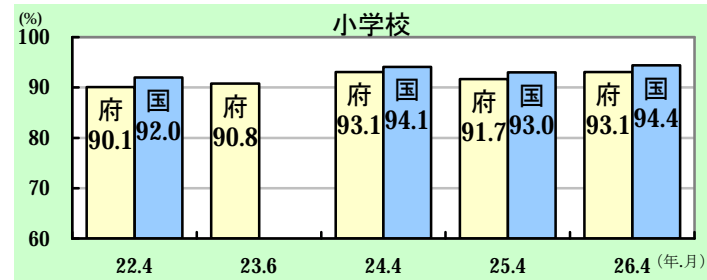
22・24年 国調査(政令市を含む抽出調査)
23年 府調査
(政令市を除く府域41市町村での悉皆調査)
25・26年 国調査(政令市を含む悉皆調査)

◆指標 27 「自分には良いところがある」と回答した児童・生徒の割合



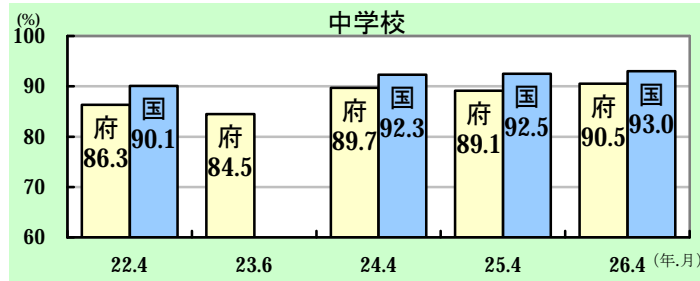
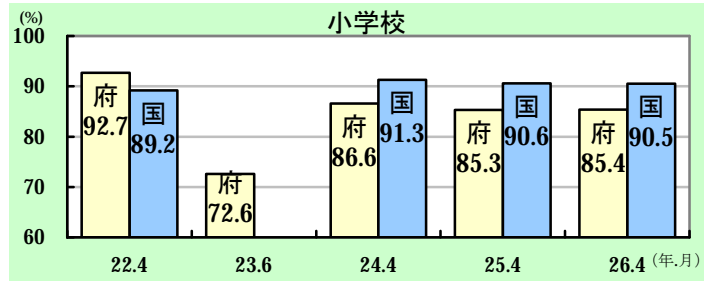
22・24年 国調査(政令市を含む抽出調査)
23年 府調査
(政令市を除く府域41市町村での悉皆調査)
25・26年 国調査(政令市を含む悉皆調査)

◆指標 28 「人の気持ちがわかる人間になりたい」児童・生徒の割合



22・24年 国調査(政令市を含む抽出調査)
23年 府調査
(政令市を除く府域41市町村での悉皆調査)
25・26年 国調査(政令市を含む悉皆調査)

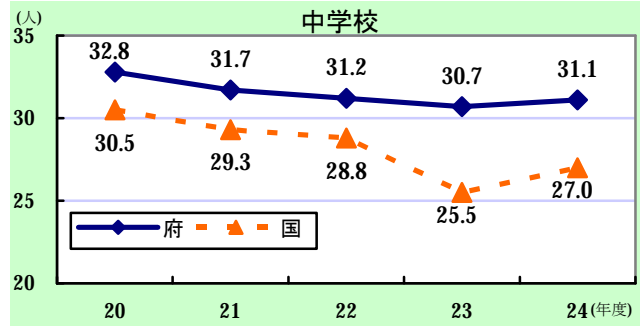
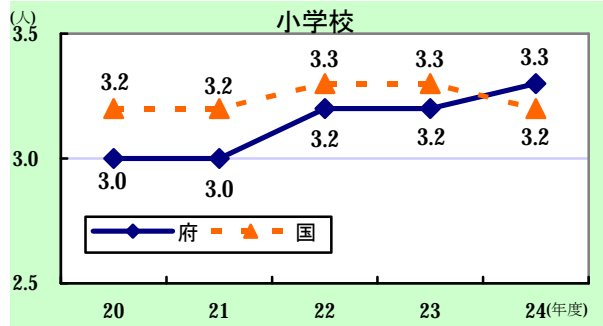
◆指標 29 「学校のきまりを守っている」児童・生徒の割合



22・24年 国調査(政令市を含む抽出調査)
 23年 府調査
 (政令市を除く府域41市町村での悉皆調査)
 25・26年 国調査(政令市を含む悉皆調査)

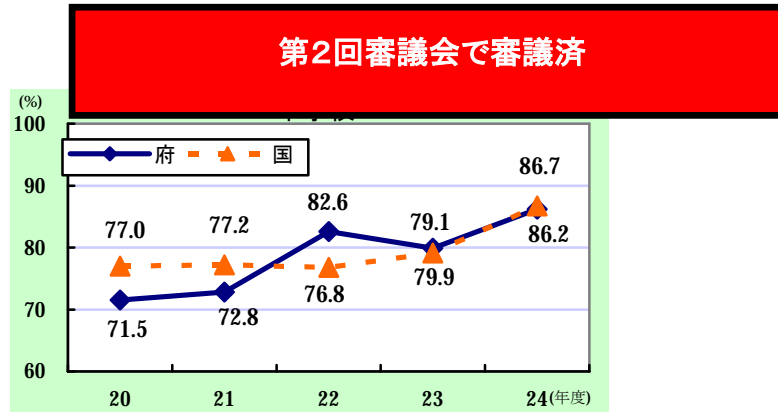
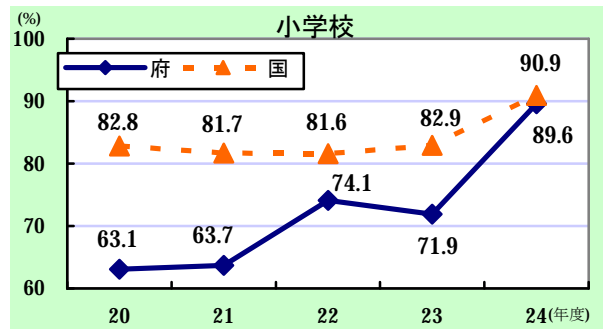
第2回審議会で審議済

◆指標 35 不登校児童・生徒数の千人率



※文部科学省
「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」

◆指標 36 いじめの解消率



※文部科学省
「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」